「思考スキル」は、問題に取り組むことを通じて、みなさんに身につけてほしい力を表したものです。思考スキルは、特定の問題に限らず、さまざまな場面で活用することができる大切な力です。問題につまずいたときには、思考スキルに着目してみましょう。どのような切り口で問題と向き合えばよいのか、どのように考え進めればよいのか、…など、手がかりをとらえるのに役立ちます。問題に取り組むとき、活用してみましょう。

### 思考スキル

### ○情報を獲得する

- ・問題文から情報や問題の条件を正しくとら える
- ・図やグラフなどから情報を正しくとらえる

### ○再現する

- ・計算を正しく行う
- ・問題の指示通りの操作を正しく行う

### ○調べる

- ・方針を立て、考えられる場合をもれや重複 なく全て探し出す
- ・書き出すことを通じて、法則を発見する

### ○順序立てて変化をとらえる

- ・変化する状況を時系列で明らかにする
- ・複雑な状況を要素ごとに筋道立てて明らかにする
- ・前間が後に続く問いの手がかりとなっていることを見ぬく

### ○特徴的な部分に注目する

- ・等しい部分に注目する
- ・変化しないものに注目する
- ・際立った部分(計算式の数、素数、約数、 平方数、…など)に注目する
- ・和、差や倍数関係に注目する
- ・対称性に注目する
- ・規則や周期に注目する

### ○一般化する

- ・具体的な事例から、他の状況にもあてはま るような式を導き出す
- ・具体的な事例から、規則やきまりをとらえ て活用する

### ○視点を変える

- ・図形を別の視点で見る
- ・立体を平面的にとらえる
- ・多角的な視点で対象をとらえる

### ○特定の状況を仮定する

- ・極端な場合を想定して考える(もし全て○ ○なら、もし○○がなければ、…など)
- ・不足を離ったり、余分を切りはなしたりして全体をとらえる
- ・複数のものが移動するとき、特定のものだけを移動させて状況をとらえる
- ・具体的な数をあてはめて考える
- ・解答の範囲や大きさの見当をつける

### 

### 思考スキル

### ○知識

- ・情報を手がかりとして、持っている知識を 想起する
- ・想起した知識を正しく運用する

### ○理由

- ・筆者の意見や判断の根拠を示す
- ・ある出来事の原因、結果となることを示す
- ・現象の背後にあることを明らかにする

### ○置換

- ・問いを別の形で言い表す
- ・問題の状況を図表などに表す
- ・未知のものを自分が知っている形で表す
- ・具体的な数と比を自由に行き来する

### ○比較

- ・多角的な視点で複数のことがらを比べる
- ・複数のことがらの共通点を見つけ出す
- ・複数のことがらの差異を明確にする

### ○分類

- ・個々の要素によって、特定のまとまりに分ける
- ・共通点、相違点に着目して、情報を切り分けていく

### ○具体化

- ・文章から筆者の挙げる例、特定の状況や心 情を取り出す
- ・ある特徴を持つものを示す

### ○抽象化

- ・個々の事例から具体的な要素を除いて形式 化する
- ・個々の事例から共通する要素を取り出して まとめる

### ○関係

- ・文章どうしのつながりをとらえる
- ・部分と全体のそれぞれが互いに与えあう影響に目を向ける
- ・ある目的のための手段となることを見つけ 出す

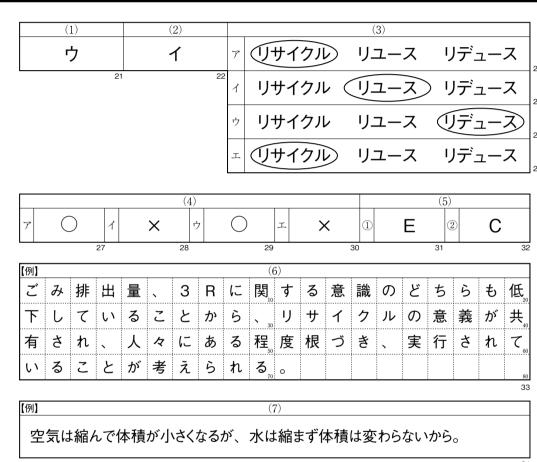
### すいろん ○推論

- ・情報をもとに、先の変化を予測する
- ・文章から、筆者の考えを論理的に導き出す

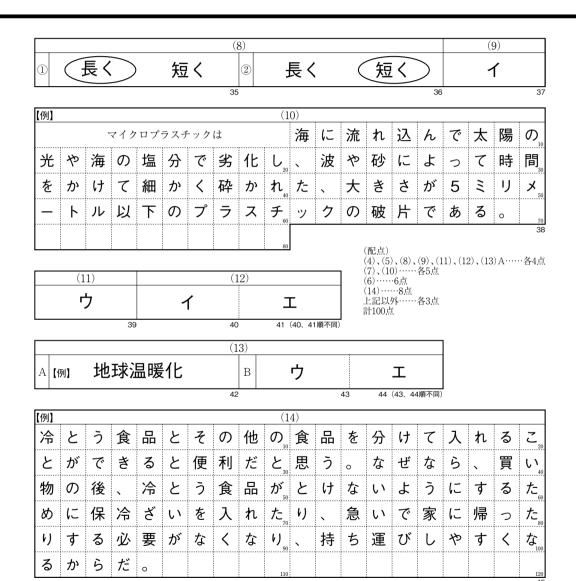
### ○類推

- ・情報を活用して、さらに別の情報を引き出す
- ・個々の共通点から、特定の事象を導き出す
- ・要素間の意味をとらえ、情報を補う

### 小学6年 適性検査A ―― 解答と解説



34



### 【解 説】

### 【ごみと環境保全】をテーマにした問題

### (1) B1 情報を獲得する 関係 比較

ごみの出し方のきまりについて、資料1、資料2から読み取れることとして正しくない ものを選ぶ問題です。

- T: 資料2から、ごみを出すことができる日時は収集所に掲示してあるとわかるので、正しいと言えます。
- イ: 資料2から、他の市町村とは分別のきまりがちがっていることもあるとわかるので、 正しいと言えます。
- ウ: 資料1から、ごみは指定のごみぶくろに入れることになっているとわかるので、正 しくありません。
- エ:資料2から、町内会を通じて、住民にごみの出し方のきまりを守ってもらうように お願いしているとあるので、正しいと言えます。

### (2) B1 情報を獲得する 比較 推論

資源ごみは細かく分別することが大切である理由としてふさわしいものを、資料1~資料3を参考にして選ぶ問題です。

- ア:指定のごみぶくろの売れ行きがどうであるかについてはどの資料にも書かれていません。よって、ふさわしくありません。
- イ:資料3には、資源回収がリサイクルのために行われていることが書かれています。 よって、ふさわしいと言えます。
- ウ:ごみが分別されていると、回収のための収集車がごみの種類や日時によって別々に 必要になり台数も増えることになると考えられます。よって、ふさわしくありません。
- エ:ごみを出す日時は資料1、資料2で決められていることがわかります。よって、ふ さわしくありません。

### (3) B1 特徴的な部分に注目する 比較 分類

ア〜エの取り組みをリサイクル、リユース、リデュースに分類する問題です。 $\begin{bmatrix} 3 & R \end{bmatrix}$  (3 つの R)  $\begin{bmatrix} 0 & R \end{bmatrix}$  (3 をよく理解しましょう。

- ア:アルミかんとスチールかんを分けて出すのは、それぞれ資源として再利用するためです。よって、リサイクル(再生して利用する)です。
- イ: こわれた自転車を直して乗るのは、捨てずにもう一度使うことです。よって、リユース(くり返し使う)です。
- ウ:リンゴを買って、そのままリュックに入れていることから、レジぶくろをもらわず に持ち帰っていることがわかります。よって、リデュース(むだなごみは出さない、 減らす)です。

エ:100%再生紙は、回収した古紙を再生利用した製品です。よって、リサイクルです。

### (4) B1 情報を獲得する 理由 比較

ア:「ごみ総排出量」、「一人一日当たりごみ排出量」どちらも最大になったのは2000年度、 最小になったのは2015年です。よって、正しいと言えます。

- イ:グラフを見ると、「ごみ総排出量」が増えると「一人一日当たりごみ排出量」も増え、「ご み総排出量」が減ると「一人一日当たりごみ排出量」も減ることがわかります。よって、 正しくありません。
- ウ:2000年度の「ごみ総排出量」は5,483万トンで、1990年は5,026万トンです。5483÷5026=1.09…より、約1.1倍となります。よって、正しいといえます。
- エ:2015年の「一人一日当たりごみ排出量」は939g、2000年の「一人一日当たりごみ排出量」は1185gです。939÷1185=0.79…より、およそ0.8なので、約5分の4となります。よって、正しくありません。

### (5) B1 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する

資料5、資料6のアンケート内容から、①、②の特徴をもつアンケート内容を選ぶ問題です。アンケートの割合の変化をよく見て選びましょう。

- ① 「2009年度から2016年度まで増加と減少をくり返している」ものはB、D、Eです。 この中で「最大の時と最小の時の割合の差が2.4% になるのはEです。
- ② 「2010年度から2016年度まで減少を続け」ているものはA、C、Fです。この中で「割合が最大の時と比べて2016年は14.8%減少しているものはCです。

### (6) C1 関係 比較 類推 具体化

資料4、資料5の変化が起こった理由について、あなたの考えを記述する問題です。資料4から、「ごみ総排出量」と「一人一日当たりごみ排出量」は減少傾向に、資料5から、「3 R全般に関する意識の変化」の各項目の割合も低下傾向にあることがわかります。つまり、3 R全般に関する意識が低下しているにもかかわらず、ごみの排出量が減少していると言えます。このことについて、あなたが考える理由を書きましょう。たとえば、「ごみの分別は当たり前のことになったので、意識をしなくても実行できている」ことなどが考えられるかもしれません。自分の考えを理由と共に文章にまとめましょう。

この問題では、①理由について自分の考えが書かれているか、②①に過不足がなく、読み手が内容を補う必要がないかどうか、③表現や表記に誤りがないかどうか、④字数が守られているかどうかを中心に見ています。

### (7) B1 情報を獲得する 推論 具体化

空のペットボトルには空気が入っています。さらに、空気入れのポンプで50回分もの空気が入ったのは、元からペットボトルに入っていた空気も新しく入れられた空気も共に増し縮められ、体積が変化したからと考えられます。水で満たされたペットボトルに、

空気が入らなかったのは、水は縮めようとしても体積は変わらず、空気が入るすき間がペットボトルにできなかったからと考えられます。この問題では、①正しい内容が書かれているかどうか、②指定された言葉が使われているかどうか、③①に過不足がなく、表現や表記に誤りがないかどうかを中心に見ています。

### (8) B1 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する

問題の資料10に着目して考えます。

	0mL	50mL	100mL	150mL	200mL	250mL
0度	0	0	0	0	0	0
20度	1.97	3.95	5.56	6.84	6.58	6.10
40度	2.10	6.80	10.01	11.00	10.41	8.55
60度	1.53	5.66	8.37	(10.00)	7.23	5.27
80度	0.20	2.68	4.66	4.03	3.47	2.39

資料10より、地面との角度が同じ場合、表のように、0度以外はどれも水を入れた方が、入れないときよりもロケットが飛んだきょりは長くなりました。しかし、ペットボトルに入れる水の体積が多くなるとロケットの飛んだきょりが長くなりますが、表中ののように、ある体積をこえたところから、ロケットが飛んだきょりは短くなります。

### (9) B1 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する

資料10より、ロケットに入れる水の体積が同じ場合、地面との角度が0度ではまったく飛んでいないことから、グラフは必ず原点 (横軸、縦軸共に0) を通ることがわかります。したがって、[x]のグラフのようにはなりません。また、地面との角度が80度のとき、短いきょりであっても飛んでいるので、[b]のグラフのようにはなりません。したがって、正しいグラフは[1]になります。

### (10) B2 情報を獲得する 関係 具体化

マイクロプラスチックの大きさについては、記事中に「MPは、大きさが5ミリメートル以下のプラスチックの細かい破片です」と書かれています。また、でき方は「海に流れ込んだプラスチックは、太陽の光(中でも紫外線)や海の塩分で劣化し、波や砂によって時間をかけて細かく砕かれます」とあります。この2つの内容をまとめます。説明に不要な言葉を削るなどして、60字以上80字以内という字数指定に合うようにまとめましょう。この問題では、①マイクロプラスチックの大きさ、でき方について書かれているか、②①に過不足がなく、読み手が内容を補う必要がないかどうか、③表現や表記に誤りがないかどうか、④字数が守られているかどうかを中心に見ています。

### (11) A2 情報を獲得する 再現する

レジ袋 1 枚当たりの重さが5g、レジ袋を 1 人年間300枚使用する、日本の人口が 1 億 2500万人となるときのレジ袋のごみの量を計算する問題です。1 t =1,000kgであること

を利用すると計算がしやすくなります。まず、300枚のレジ袋の重さは $5\times300=1,500$ g= 1.5kg=0.0015tです。日本の人口は1億2500万人なので計算式は、 $125,000,000\times0.0015$ です。

このとき、 $(125,000,000 \div 10,000) \times (0.0015 \times 10,000) = 12,500 \times 15$ と計算することもできます。 $12,500 \times 15 = 187,500$ (t)より、ウが正解です。

### (12) B1 情報を獲得する 関係 比較

正しく読み取れないものを2つ選ぶ問題です。記事をよく見て正誤の判断を正確に行いましょう。

- ア:記事には「魚介類を通して、有害物質を含んだMPが人体に入った場合の健康被害を 心配しています」と書かれています。よって、正しいと言えます。
- イ:記事には「2015年に東京湾で釣ったカタクチイワシを調べたところ、8割の体内から MPが出てきたといいます」と書かれています。カタクチイワシの8割の体内からで すから、人間のことにはふれていません。よって、正しくありません。
- ウ:記事には「今の量であれば問題ありません」と書かれています。これは「有害物質を含めたがMPが人体に入った場合」のことを言っています。よって、正しいと言えます。
- エ:記事には「将来MPの量が増えた場合は、免疫力が落ちたりするかもしれません」と 書かれています。「一度でも体内に入ると」とは書かれていません。よって、正しく ありません。
- オ:エと同様に「将来MPの量が増えた場合は、免疫力が落ちたりするかもしれません」 と書かれています。「免疫力が落ちること」が健康被害と考えられます。よって、正 しいと言えます。

### (13) B1 情報を獲得する 比較 推論

A:会話文、まさひろ君が作成したグラフを見ると、サーマルリサイクル量(展プラスチックを固形燃料にしたり、焼却して熱エネルギーを回収した量)と単純焼却量(廃プラスチックを焼却しただけで熱エネルギーの回収を行わなかった量)が合計で67%と全体の約3分の2になることがわかります。ごみを焼却すると二酸化炭素が発生し、これが地球温暖化を引き起こす原因の一つになります。したがって、マイクロプラスチックとは別の環境問題は、地球温暖化と考えられます。

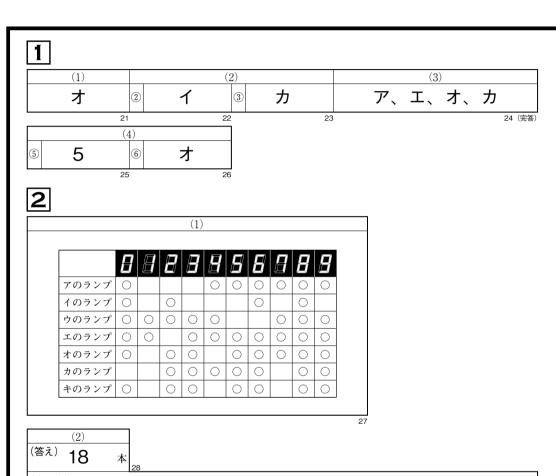
B:上記のサーマルリサイクル量、単純焼却量が地球温暖化に影響する項目です。

### (14) **C1** 関係 比較 類推 具体化

レジぶくろの代わりに何度でも使えるエコバッグのあると便利な機能(働き、作用)を、 その理由とともに記述する問題です。エコバッグにどんな機能があると便利になるか、 あなたの考えを書きましょう。たとえば、温かいものと冷たいものを分けて入れられると、 買い物のときに便利かもしれません。また、エコバッグを簡単に折りたたむことができ ると、携帯に便利と言えるかもしれません。自分のアイデアを理由と共に文章にまとめましょう。この問題では、①エコバッグにあると便利な機能のアイデアが書かれているか、②①の理由が書かれているか、③①、②に過不足がなく、読み手が内容を補う必要がないかどうか、④表現や表記に誤りがないかどうか、⑤字数が守られているかどうかを中心に見ています。

適性検査 A 一解答と解説

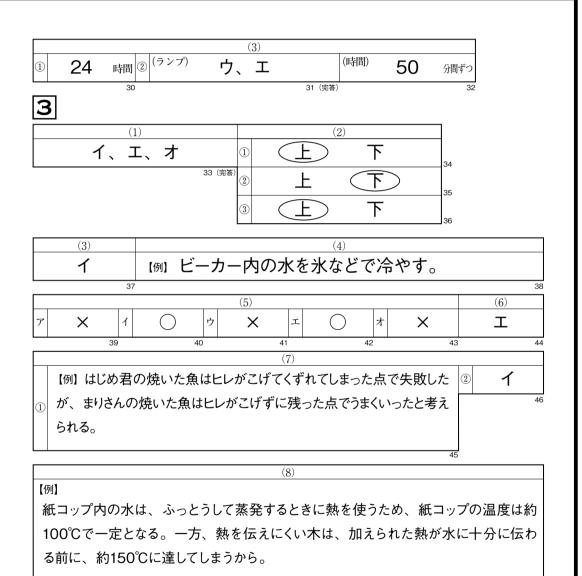
### 小学6年 **適性検査B** — 解答と解説



(考え方)

【例】「1」は2本、「0」は6本、「2」は5本、「5」は5本のランプがついているので、 2+6+5+5=18(本)となる。

(配点)
①(1)、(2)、②(2)(答え)、③(2)、(5)……各3点②(1)、(2)(考え方)……各5点③(8)……6点上記以外……各4点計100点



### 【解 説】

### 1 特ちょうに着目して図形をとらえる問題

ア〜カの積み木について、それぞれ頂点の数、面の数、面の形を整理すると次のよう になります。

積み木	ア	イ	ウ	エ	オ	力
頂点の数	6	8	12	4	5	6
面の数	5	6	8	4	5	6
面の形	三角形 四角形	四角形	四角形 六角形	三角形	三角形 四角形	三角形 五角形

### (1) A2 情報を獲得する

頂点が5個ある積み木は、オです。

### (2) A2 情報を獲得する

面が6個ある積み木は、イとカです。この2つのうち、頂点が6つの積み木はカです。 よって、② はイ、 ③ はカがあてはまります。

### (3) B1 情報を獲得する 調べる 特徴的な部分に注目する

三角形の面がある積み木は、ア、エ、オ、カです。

### (4) B1 情報を獲得する 調べる 特徴的な部分に注目する

ア、エ、オ、カのうち、三角形の面と四角形の面がある積み木はアとオです。この2つのうち、アはちがうのでオと決まります。オは頂点が5個あるので、⑤ は5(個)、⑥ はオがあてはまります。

### ② 規則的な変化をとらえて活用する問題

### (1) B1 情報を獲得する 調べる 置換

ついているランプを調べてもよいですが、ついていないランプのほうが少ないことに注

目すると、より調べやすくなります。 [5]はイとウのランプがついていない ので、それ以外のランプのところに○ 印をつけます。他のランプも同じよう に調べると、右の表のようになります。

	B		B	B	B	B	B		8	B
アのランプ	0				0	0	0	0	0	0
イのランプ	0		0				0		0	
ウのランプ	0	0	0	0	0			0	0	0
エのランプ	0	0		0	0	0	0	0	0	0
オのランプ	0		0	0		0	0	0	0	0
カのランプ			0	0	0	0	0		0	0
キのランプ	0		0	0		0	0		0	0

### (2) B1 情報を獲得する 再現する 具体化

10時25分のとき、「1」「0」「2」「5」のランプがついています。「1」は 2 本、「0」は6本、「2」は5本、「5」は5本のランプがついているので、2+6+5+5=18(本)となります。この問題では、①正しい式や考え方が書かれているかどうか、②①に過不足がなく、文章の整合性に誤りがないかどうか、③表現や表記に誤りがないかどうかを中心に見ています。

### (3)① B2 情報を獲得する 調べる 順序立てて変化をとらえる

「時」を表す十の位は、00時~09時、10時~19時、20時~23時のように、0か1か2の3種類の数字しか表示しません。(1)の表より、ウのランプはこれらの3種類のどの数字を表示するときにもついています。ですから、ウのランプは24時間ずっとついていることがわかります。

### ② B2 情報を獲得する 調べる 順序立てて変化をとらえる

「分」を表す十の位は、1時間に0、1、2、3、4、5の数字をそれぞれ10分ずつ表示しています。(1)の表より、0から5までの数字を表示するときに最もよく使われるランプはウ、エで、それぞれ合計5回ずつ使われています。

よって、最も長い時間ついているランプはウとエで、ついている時間はそれぞれ10×5=50(分間)ずつとわかります。

### ③ 燃焼に関する問題

### (1)(2) B1 情報を獲得する 推論 比較

問題の会話の「燃えるのに使われて熱くなった空気は膨張します。すると、同じ体積で比べると、周りの空気よりも軽くなるので上に行きます」に注目して考えます。

アでは、広口びんの下にすき間が作ってあります。空気が下から上に流れるため、ろうそくは最もよく燃え続けます。よって、線香のけむりは上に向かうと考えられます。

イでは、燃えるのに使われた空気がろうそくの炎にあたためられて容器内の上に向かいますが、ふたがあるため、あたためられた空気は上部にたまります。このとき、広口びんの下のすき間から空気は入りますが、空気の入れかわりがないので、間もなく、ろうそくの炎は消えると考えられます。

ウでは、広口びんの口が大きく開いていて空気が出入りできるため、ろうそくは燃え続けます。このとき、広口びんのふちから入ってきた空気は下に向かうので、線香のけむりも容器の下へ向かうと考えられます。ただし、空気の入れかわりが多くないため、酸素が不足してろうそくの炎が小さくなり、すすを出しながら燃えると考えられます。

エでは、びんの口を一部閉じているため、空気がほとんど入ることができず、ろうそくの炎は間もなく消えてしまうと考えられます。このとき、線香のけむりは上に向かいます。 オでは、容器を密閉しているので、ろうそくの炎はすぐに消えてしまいます。 よって、しばらくすると消えてしまうのは、イ、エ、オと考えられます。また、けむりは、アが「上」、ウが「下」、エが「上」へと向かいます。

### (3) B1 比較 推論 理由

ろうそくが燃えるには、固体のろうが炎によってとけて液体になり、しんを伝わってさらに気体になる必要があります。ろうそくAのように水の中にある場合、ろうが水によって冷やされるため、固体から液体、液体から気体に変化しにくくなります。よって、ろうそくが燃える速さは遅くなり、炎の大きさも小さくなると考えられます。以上のことから、ろうそくBの炎の方が大きいとわかります。

### (4) B2 関係 推論 抽象化

ろうそくのろうを冷やすことで、固体のろうの温度が下がるため、炎によってとけて液体になるのにより多くの時間を必要とします。そのためには、ビーカーに氷を加えるなどして水温を下げる方法が考えられます。この問題では、①正しい内容が書かれているかどうか、②①に過不足がなく、表現や表記に誤りがないかどうかを中心に見ています。

### (5) B1 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する 比較

- ア Eにおいて、ろうそくが短くなり始めるのは、火をつけてから約5分後からです。その後、火をつけてから25分後までにろうそく全体の長さは4cmになっています。(5 -4) ÷ (25-5)=0.05より、1 分間に約0.05cm(=0.5mm)、5 分間では約2.5mm短くなっていることがわかります。よって、 $\times$ です。
- イ 火をつけてからの時間が15分のとき、減ったろうそくの長さは、Cは5-3.5=1.5より、およそ1.5cm、Dは5-4.25=0.75より、およそ0.75cmです。 $1.5\div0.75=2$ (倍)より、減ったろうそくの長さは、CはDの2倍になります。よって、 $\bigcirc$ です。
- ウ 火をつけてからの時間が15分のとき、減ったろうそくの長さは、CとFどちらでも同じです。しかし、それぞれ太さがちがうので、とけたろうそくのろうの量は同じとは言えません。よって、×です。
- エ グラフから、C、D、Eのうち、短くなるのが最も早いのはCであることがわかります。 よって、 $\bigcirc$ です。
- オ DとFの直径は同じですが、グラフから、Fの方が短くなるのが早いことがわかります。 つまり、ろうそくの減り方は同じとは言えません。よって、×です。

### (6) B2 情報を獲得する 順序立てて変化をとらえる 推論

たき木をよく燃やすためには空気が必要です。この点に注目して考えます。

最初、新聞紙をかまどに入れるとき、新聞紙と新聞紙にすき間があると、空気が通りや すくなります。空気にふれやすくするように、新聞紙をもみくちゃにします。

その後、空気とふれ合う表面積が大きい細い枝をのせて火をつけます。細い枝に火がついたら太い木をのせ、それまでの火力で太い木がよく燃えるようになるまで、かまどの

中に空気を十分に送りこみます。

なお、火をつける前に太い木をのせると、その重みでもみくちゃにした新聞紙がつぶれ、空気の通り道がふさがれてしまい、十分に燃えなくなります。太い木を入れた後、さらに新聞紙を入れると、燃えやすい新聞紙だけが勢いよく燃えるために、太い木のまわりは酸素不足になり、太い木が燃えにくくなります。

### (7)① B1 情報を獲得する 比較 具体化

特に何もせずそのまま焼いた、はじめ君の方法は実験のアにあたり、ヒレに十分な食塩をまぶして焼いた、まりさんの焼き方は実験のイにあたります。実験の結果から、アの画用紙は真っ黒く炭になったことが、イの画用紙は黒くなっても形は元のままだったことがわかります。よって、はじめ君の焼いた魚は、食塩をまぶさなかったヒレの部分が黒くこげてくずれたと考えられます。そのため、はじめ君は「失敗だった」と言ったと考えられます。一方、まりさんの焼いた魚は、ヒレに十分に食塩をまぶしたことでこげずにすみ、形よく焼けたので、「うまくいった」と言ったと考えられます。この問題では、①正しい内容が書かれているかどうか、②①に過不足がなく、文章の整合性に誤りがないかどうか、③表現や表記に誤りがないかどうかを中心に見ています。

### ② B1 知識 推論

紙のなべが燃えずにスープが煮立つことや、実験のウで、水でぬらした画用紙をアルミホイルで包んで加熱した場合、画用紙がこげなかったことに注目します。アルミホイルで包んだ場合、水分が水蒸気となって出ていくことがないので、魚の体内に水分が十分にあったことが考えられます。水は100°Cでふっとうします。その後、加えられた熱はすべて水が水蒸気になるために使われるので、温度は100°Cより高くなりません。したがって、先生の焼き方の場合、魚の温度が100°Cに保たれ、それ以上は上がらなかったため、こげなかったと考えられます。

### (8) B2 理由 比較 推論

紙コップに加えられた熱は、すぐに紙コップ内の水に伝わり、水はふっとうします。水がふっとうして水蒸気になるために熱を使うため、紙コップ内の水は100 で一定となります。このとき、紙コップの温度も100 のままになります。そのため、紙コップはこげなかったと考えられます。

一方、木製のおわんの場合、紙コップと比べて熱を伝えにくいため、加えられた熱が水に十分に伝わる前に、おわんの温度が150℃以上になってしまったと考えられます。そのため、木製のおわんはこげてしまいました。この問題では、①正しい内容が書かれているかどうか、②①に過不足がなく、文章の整合性に誤りがないかどうか、③表現や表記に誤りがないかどうかを中心に見ています。

### 2

オ

### 問四 【例】 種 持 3 L な つ う 種 平 っ と が わ な 目 \_ 思 ぜ か あ か を 目 行 た う IJ 棒 Y る 7 な 進 が L 考 が か 5 6 な は 7 あ 5 て ど 練 体 て え る 体 0 き だ て 苦 練 操 習 操 () 0 を n L 手 習 < を L わ 究 ŧ 7 ば 苦 な す つ 習 た 手 種 る か 8 () L つ る き な 目 は 0) て () 12 思 と 得 種 ŧ を つ つ 1) て 演 意 る か は と 0) つ 目 0 空 ŧ 迷 て た 技 空 が な を だ ŧ ょ す 種 あ 体 0) 1) 認 遠 が 何 う る 認 目 る 操 識 な 度 な 時 識 だ が 15 () < 演 15 を て が ŧ 1+ は き な 練 技 得 て そ 平 た 苦 る 習 が 失 た な 0) 均 5 手 0) L て 敗 () < 中 台 て Y な て き L Y 12 ゃ 思 種 は 自 な な 思 苦 は 段 う 手 う 目 な 信 苦 ち 1) 1) 0 0 を を だ な 手 が 1)

100

25

200

250

1

問三 問二 はじめ 心 Ü つ 0 ね 動 15 き

兵 法 0) 道 を 終わり 意 な 頭 < 0) な 動 き

た

解答と解説

# 小学六年

						問	五.						【例】		問	四【例】	問三	問二	【例】
L	0	る	が		2	3	()		か	福	l				改	悪子		1,	家
て	自	か	ス	な	が	ょ	3	最	な	l	司	3	児		善	レど	]  ゥ	子	て
通	動	5	ピ	ぜ	て	う	2	近	か	司	な	万	童		し	べも	111	ど	+
学	車	だ	1	な	*	ıc	感		解	を	ど	3	相		た	ルの	1 —	ŧ	分
て	0	0	ド	5	1		じ	通	消	約	0	千	談		が	と貧		だ	IC
き	通	地	を	`	ば	通	3	学	7	2	ス	件	所	80	`	な困		lt	食
3	行	元	出	道	ょ	学	0	中	n	千	g	を	0		先	つ率		て	ベ
と	を	0	L	は	11	路	ぼ	0	な	人	ッ	上	対		進	たは		な	5
思	減	方	て	ば	۲	15	<	児	11	増	フ	回	応		国	°I		<	Ħ
う	5	々	V	が	思	自	は	童	現	や	0	IJ	件		0	1 2		`	な
0	す	と	つ	せ	う	動	`	が	実	そ	負	過	数		中	7 年		子	1,
	-	協	き	ま	0	車	登	巻	が	う	担	去	は		て	年に		ど	`
	と	カ	ij	( )		が	校	き	あ	۲	が	最	増		は	には		ŧ	あ
	が	L	な	道		入	時	2	る	L	高	高	え		ま	は1		な	る
	て	7	L	路		1	15	ŧ	0	7	ま	۲	続		だ	1 6		5	ι,
	き	`	IC	で		な	児	1		11	つ	な	lt		高	3 .		誰	は
	n	通	走	ŧ		11	童	る		3	て	っ	て		1,	. 3		て	ど
	ば	学	っ			時	が	交		が	11	t	お		水	9 %		ŧ	2
	`	時	て	登		間	安	通			る	2	i)		準	% て			IC
	み	間	()	校		帯	全	事		人	0	と	`		15	と先			ŧ
	6	帯	る	時		を	15	故		員	政	て	対		あ	1進		45	居
	な	IC	2	IC		設	通	が		不	府	_`	応		る	2 国			場
	が	通	۲	自		lt	行	増		足	は	児	件		0	年で			所
	安	学	が	動		る	て	え		が	児	童	数			よは			が
	Ü	路	あ	車		-	き	て		な	童	福	が			り 最		Į	な
350		300				200				100			25			25		2	25
		問三 (問四 2 (問一 (問二 (問三 (問四	二〕 3点 三〕 4点 四〕 28点	[×2 ] [ [	}	計100点	ζ												

### 適性検査C-解答と解説

### 1 解 説

### 文 章 A A 2 9 情報を獲得する 置換 **-**線部①

「心のまよふ所なく」などの語を手がかりにして、では「つねに」と表現されています。――線部①のでは「つねに」と表現されています。――線部①の 部分を探すとよいでしょう。 「朝々時々に」という部分は、 ――線部①の直前にある 似た表現の 文 章 B

# 問二 A 2 情報を獲得する 比較 置換

う部分から、それぞれ五字以内で答えます。「心」は「心の動き」、 では三段落目に書かれています。「『心』というのは心理的なも ので深い心の動き、『意』はどちらかというと頭の動き」とい 心は 意は 文 章 A 「頭の動き」がふさわしいと考えられます。 「気持ち」、「意」は |の――線部②の「心意」の意味について、|文章C 「頭の働き」としてもかまいません。 別解として、

# 問三 B 1 置換 比較 具体化

これと同じようなことが書かれた部分は 迷うところがなくなった」という四十二字の部分です。「~状 道を正しく覚えてよく務めて、 なく迷いの雲がなくなった状態が「空」だと書かれています。 0) 0) 道を会得し、心と意の二つの心を磨き、観と見を研ぎ、 状態については、 文章B|の――線部③にある「空」について、ここでいう「空 ――線部③の直前に書かれています。 朝から修行をして、 文章C の、「兵法の そして心の 曇も り

# 問四 C 1 知識理由 比較 類推 具体化

自分自身が考えることを書いてもかまいません。 うことについて意見を記述する問題です。 ることを参考にしながら考えを組み立ててもかまいませんし、 認識を得ようとするならば、 文章A 文 章 B 、**文章C** を読んで、あなたがもし どのようなことをしたいかとい 各文章に書かれてい

習い事をしている人は、その習い事を通じて心を研ぎ澄ます、 ということもできそうです。 まされて空を知る」といった例が挙げられています。 |坐禅を通して磨く」「絵を描くことによって、目と心が研ぎ澄||**文章C|**|には「空」の認識を持つ方法について、武術以外に たとえば、

書いたりするなどの工夫をしておくと作文が書きやすくなりま 書き始める前に、条件がすべて入っているかどうかを確認し 書くべきことを短く箇条書きにして、それをもとにして

※以下のポイントを中心に見ます

段落について

① A が書かれているか 「空」の認識を得るために、 自分が具体的にしたいこと

① B 内容の過不足、文や語句の表現・文の意味に誤りが な

2 B ② A

第二段落について

第一段落で述べた意見の理由が書かれている

内容の過不足、文や語句の表現・文の意味に誤りがな

全体について

段落が問題の指示に従って分けられているか

- (5) (4) 誤字・脱字・光 答案用紙の使い ・送り仮名、仮使い方が正しい
- (6) 字数制限が守られているか 一仮名遣いの誤りびしいか が な 15

か

2 昨今、 略で、教育に新聞を、 にも対応できるよう、 適性検査問題にも採用された例があります。こうした取り組 昨今、NIFE | 京都新聞の| と思います。 .取り入れられています。また、公立中高一貫校を中心としたで、教育に新聞を、という意味)という取り組みが教育現場 の二〇一九年五月五日付 (ニュースペーパー・イン・エデュケイションの 新聞等を読んで理解する力をつけてほ この社説 から出 [題しました。

# В 1 置換 比較

問

す。 です。本文に書かれた内容を理解して選ぶようにしましょう。 実際の 見出しは、 1 新聞記事につけられた見出しを正 は、 すぐ後の「平成の約30年間は、子どもをめぐ 記事の本文の内容を短い言葉で表現したも しく選ぶ 問題 で

ら考えることができます。 がふさわしいと考えられます。 る社会の 2 認識が大きく変わった時代でもある」という部分か は、 記 事の中心となる内容 C の 「『子ども観』 が 変化の を防 止 30 年

ための対応策に さらに急務に」 がふさわしいと考えられます。 .関するものになっています。 A 0) 「虐待 する 防 止

ます。 ます。 や都道府県、 3 В の は、 拡充必要な貧困対策」がふさわしいと考えられ市町村などの取り組みに関するものになってい 記事の内容が子どもの貧困をなくすため 0)

# 問二 B 1 比較

子どもや、 所かについて、 国の多くの子ども食堂はどのような子どもが利 家庭や学校などに居場所がない子ども」と書 -線部①の前に 「家で十分に食べられな 用 できる かれ 65

考えてどちらか一 働 の二つはほぼ同じようなことを言っているの 7 さらに、「家庭環境に関わらず、子どもなら悲えてどちらか一方を利用するとよいでしょう。 け 15 ます。 ない母子家庭など、 また、 ――線部①の後には しんどい家庭の子」とあります。 「母親が病気を抱えて で、 字数指定を

Z

表現にしてまとめます。 てふれています。これらをまとめて、 きる所がほとんどで」という部分も利用できる子どもについ (内という字数指定に合わせ、 「利用 子どもなら誰でも 三十五字以上四十五字 できる所」 つながる 加 で

※以下  $\dot{o}$ ポイントを中心に見ます。

- (1) 所かについて書かれて 全国の多くの子ども食堂はどのような子どもが利用で いるか き
- (2) ①に過不足がな ί, か
- (3) 表記や表現が正し 15 か

# A 2 情報を獲得する 具体化

13 13 う割合に最も近くなる数です。 …ですから、  $\star$ にあてはまる数は、 ウの6が正解です。 ★ 人に1人」 1 0 0 を 16 が - 3で割ると6 16 3 %

# 四四 B 2 置換 比較 関係 具体化

まだ高い水準にある」 後半の段落に書かれています。「12年には過去最悪の 13 先進国では最悪レベルという事実」という部 子どもの貧困率」については、 9%となった。 という部分があります 12年より改善したが、 -線部②のある段落と 先進国 分と、 っ 16 3 % 单 「 17 年 一では

せてまとめます。

|れらの内容を七十字以上八十字以内という字数指定に合

※以下のポイントを中心に見ます。

- (1) わりについて書かれているか 「子どもの貧困率」の割合と国際的な位置づけの 移り変
- (2) ①に過不足がない か
- 3 表記や表現が正しい か

# C 1 知識 理由 比較 類推

問

五

くめてあなたの考えを書きましょう。 題があるかを一つ挙げ、 たことをまとめます。 人とともにどのような行動ができるか、 童相談所が今、どのような状態にあるか、 また、 その問題を解決するために周囲の大 子どもをめぐってどの そう考える理 社 説 ような問 に書 由もふ か

件を上回り、 担当者の人数については が置かれた立場については「児童福祉司をはじめ、 変化については「17年度の児童相談所の対応件数は13 めるとよいでしょう。 実がある」と書かれてい 2千人増やす計画だが、 スタッフの負荷が高まっている」という部分が利用できます。 第一段落に社説に書かれた内容をまとめます。 過去最多となった」と書かれています。 ・ます。 現在でも人員不足を埋められない現 「政府は22年までに児童福祉司を約 これらの部分を利 相 用してまと 談件 最前線の 担当者 万3千 数

分の 意見をまとめます。 、善するためにどのような行動 意見を書くようにしましょう。 第 意見を組み立てる方法、 いずれでもかまい 一段落には、あなたが改善しいない。 . ません。 文章に書かれた内容を利 自分で考えた内容をまとめる方 できるだけ ができるかについて、 たい子どもをめぐる問題と、 わ かりやすく自 用 し な がら自 あなた

そのような意見になるのはなぜなのか、 るようにしましょう。 第三段落には、第二段落で書いた意見の理由をまとめます。 自分の言葉で説明 す

※以下のポイントを中心に見ます。

第一段落につい て

① A とがまとめられているか 児童相談 欧所が置 か れた状態について社説に書かれたこ

① B 65 か 内容の過不足、 文や語句の表現・文の意味に誤りが な

第二段落につ

13

7

② A ② B ための行動について自分の意見が書かれているか 11 あなたが改善したい子どもをめぐる問題と、 か 内容の過不足、 文や語句の表現・文の意味に誤り 改善 ける が な

第三段落について

③ A 第二段落で述べた意見の理由が書か れ れている

③ B 65 か 内容の過不足、 文や語句の表現・ 文の意味に誤り が な

全体につい 7

段落 が問 題 の指 示に 従続 って分けられてい る

7 6 5 4 誤字・脱字・送り仮名、仮名遣答案用紙の使い方が正しいか 13 0) 誤り が な 11 か

字数制限が守られている

# 小学六年 宿

解答と解説

### 2 1 問· -【例】 問四 【例】 問三 問\_ 問一 12 はじめ 今 種 L か 持 7 な 心 付 が ŧ う 種 平 っ つ わ 7 な 目 ゥ て 1+ か 思 あ か ぜ を 目 行 た 兵 N'S つ 15 た l) う Y な 進 が 棒 法 る Y L 0) ね エ 人 5 経 が 考 6 は 7 か あ な 0) 動 12 材 験 練 体 て 5 え て る ど 体 道 き き 0 を 習 だ 苦 操 L 操 て 練 を 1) 0 終わり 育 た 机 手 習 < L を わ を L 意 7 $\overline{\phantom{a}}$ て な す た 習 苦 つ 究 ば ま 手 る る Y 種 L な 8 か つ 頭 () 0) き な は て < る 目 0) 0) () な 得 つ 12 つ ŧ 思 を と 種 ι, な 動 て 意 る () か は Y 0) つ 演 き 目 0 課 空 迷 て 空 た ŧ た 技 な が 題 を だ ŧ ょ す 種 体 () 0) あ ıc 認 遠 が う る 認 操 何 目 る 対 識 な 度 時 識 だ な が 12 1) 処 て < が ŧ 演 15 を け は て き な 練 得 て そ 平 技 き た 苦 る 習 失 *t*= な 0) 均 が る 5 手 て 敗 < 中 0) L 1, 台 て 能 Y な て き L と 12 ゃ 力 思 種 は 自 な な 思 苦 は 段 う を う な 信 手 苦 ち 目 1) 1) 身 0 を を だ 0 な 手 が 1) 200 100 250

ア

								用用	五.								【例】	1	E	四【	例】
l†	言	1.	広	7	う	て		اع ا	<u></u> の	解	る		会	0	っ	章	1791	7	の の	が	情
7	葉	な	げ	学	か		理	で	意	1.	_	わ	を	能	*	を	活	1	充	ク	報
	0	1,	5	べ	5	ま	由		味	1	2	<i>t</i> =	生生	力	15	読	字	3	実	た	を
*	意	て	n	ば	だだ	ر ا	は	以	を	う	が	l	き	を	<	6	ば	०	大や		読
t	味		3	14	0	``		前	調	۲	あ	は	3	+	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	て	な		授	ため	武み
1,5	を	正	ر ا	知	ŧ	後	7	よ	<b>が</b>	す	3	14	カカ	分	0	内	1	80	業	` `	
0	調		思	5	う	に	あ	1)	5	$\stackrel{\cdot}{\vdash}$	0	本	を	15	<u>+</u>	容	が			بد	取
	神べ	L	う	な		続			$\vdash$	る時	7-	$\vdash$	$\vdash$	$\vdash$	5	を	<u> </u>		で	文	1)
		\ TH	_			$\vdash$	る。	内皮	1	-	そ	を	7	0	_		進		新	科	214
	12	理	か	か	つ	\ \ -		容し	3	15		読	17	ば	15	理	む		聞	省	説
	考、	解	5	7	は、	内	_	が	ょ	は、	で、	6	3	すー	++	解	٢ ,		を	は、	明
	え	す	だ。	た		容	2	ょ	う	Ш	Ш	て			基	L			活	3.3.	す
	な	3		言	わ	が	は、	<	15	横	本	1,	٢	2	そ		あ		用	読	3
	が	t	わ	葉	か	頭		理	L	15	や	3	ŧ	が	が	考	5		す	解	読
	5	め	か	を	5	IC	わ	解	て	辞	新	2	難	て		え	ゆ		る	カ	解
	読	10	5	得	な	入	か	で	1,	書	聞	わ	L	*	っ	を	る		な	向	カ
	む	`	な	る	1,	つ	5	き	る	を	な	か	<	ず	か	ま	教		ど	上	0
	2	ゎ	1,	機	言	て	な	る	٥	置	ど	5	な		IJ	٢	科		0	ιΞ	順
	と	t	2	会	葉	2	1,	ょ	調	11	0	な	2	大	L	め	0		対	向	位
	を	し	と	IC	を	な	言	う	ベ	て	文	11	て	き	て		基		策	lt	ゃ
	2	は	を	な	そ	<	葉	15	な	11	章	言	L	<	1,	表	そ		を	て	平
	N	わ	そ	IJ	0	な	が	な	が	つ	を	葉	ま	変	な	現	て		取	`	均
	か	か	0	`	場	っ	気	っ	5	で	読	が	う	化	1,	す	あ		ろ	語	得
	5	5	ŧ	知	て	て	12	t	読	ŧ	6	出	0	す	۲	3	る		う	()	点
	ŧ	な	ŧ	識	調	l	な	0	む	言	て	7		3	各	カ	`		۲	指	が
	続	11	15	を	ベ	ま	っ		2	葉	理	<		社	自	が	文		L	導	下
450		400				300	'			200				100			25	•			25

(配点)

(配点)
(目一) 4点
(同二) 3点×2
(同三) 4点
(同四) 28点
(同四) 28点
(同四) 3点
(同二) 3点
(同三) 3点
(同四) 9点
(同五) 36点

計100点

### 適性検査D--解答と解説

### 1 解 説

# A 2 情報を獲得する 置換

「心のまよふ所なく」などの語を手がかりにして、では「つねに」と表現されています。――線部①のでは「つねに」と表現されています。――線部①の 部分を探すとよいでしょう。 文 章 A 9 **-**線部① 「朝々時々に」という部分は、 ――線部①の直前にある 似た表現の 文 章 B

# 問二 A 2 情報を獲得する 比較 置換

う部分から、それぞれ五字以内で答えます。「心」は「心の動き」、 では三段落目に書かれています。「『心』というのは心理的なも ので深い心の動き、『意』はどちらかというと頭の動き」とい 心は 意は 文 章 A 「頭の動き」がふさわしいと考えられます。 「気持ち」、「意」は |の――線部②の「心意」の意味について、|文章C 「頭の働き」としてもかまいません。 別解として、

# 問三 B 1 置換 比較 具体化

これと同じようなことが書かれた部分は 迷うところがなくなった」という四十二字の部分です。「~状 道を正しく覚えてよく務めて、 なく迷いの雲がなくなった状態が「空」だと書かれています。 0) 0) 道を会得し、心と意の二つの心を磨き、観と見を研ぎ、 状態については、 文章B|の――線部③にある「空」について、ここでいう「空 ――線部③の直前に書かれています。 朝から修行をして、 文章C の、「兵法の そして心の 曇も り

# 問四 C 1 知識 理由 比較 類推 具体化

自分自身が考えることを書いてもかまいません。 うことについて意見を記述する問題です。 ることを参考にしながら考えを組み立ててもかまいませんし、 認識を得ようとするならば、 文章A 文 章 B 、**文章C**を読んで、あなたがもし どのようなことをしたいかとい 各文章に書かれてい

習い事をしている人は、その習い事を通じて心を研ぎ澄ます、 ということもできそうです。 まされて空を知る」といった例が挙げられています。 |坐禅を通して磨く」「絵を描くことによって、目と心が研ぎ澄||**文章C|**|には「空」の認識を持つ方法について、武術以外に たとえば、

書いたりするなどの工夫をしておくと作文が書きやすくなりま 書き始める前に、条件がすべて入っているかどうかを確認し 書くべきことを短く箇条書きにして、それをもとにして

※以下のポイントを中心に見ます

段落について

① A が書かれているか 「空」の認識を得るために、 自分が具体的にしたいこと

① B 内容の過不足、文や語句の表現・文の意味に誤りが な

2 B ② A

第二段落について

第一段落で述べた意見の理由が書かれている

内容の過不足、文や語句の表現・文の意味に誤りがな

全体について

段落が問題の指示に従って分けられているか

- 4 誤字・脱字・送り仮名、ご答案用紙の使い方が正し
- (5) (6) 字数制限が守られているか 一仮名遣いの誤りびしいか が な

か

2 昨今、 にも対応できるよう、 に取り入れられています。また、公立中高一貫校を中心とした略で、教育に新聞を、という意味)という取り組みが教育現場 適性検査問題にも採用された例があります。こうした取り組み 昨今、NIE(ニュースペーパー)北國新聞の二〇一九年五月五日: (ニュースペーパー・イン・エデュケイションの 新聞等を読んで理解する力をつけてほ 付の社説から出 [題しました。

# B 1 置換 比較 具体化

問

革のねらいであると考えられます。二つはともに似たような 力〜視点が求められている」と書かれています。いては、社説中に「経験したことのない課題に対 現にしてまとめます。 上三十五字以内という字数指定に合わせ、「こと」に続く表 内容が書かれているので、どちらか一方を使って二十五字以 る力の育成を重視している」という部分も同じように教育改 方通行的な授業ではなく、自らが学び、考え、課題を解 令和 社説中に「経験したことのない課題に対処できる能 の時代を担う子どもたちの教育改革のねらい また、「一 決す

※以下のポイントを中心に見ます。

- 1 教育改革のねらいについて社説の内容がまとめられ
- ①に過不足がない か

2

# 3 表記や表現が正しい か

問二

A 2

情報を獲得する 比較 分類

文章と照らし合わせて選ぶようにしましょう。 説に書かれた内容を正しく説明している文を選ぶ問

あ りません 読 書 は、 時 間 2018年発表の調査結果に 「ゼ 口 と回答した」と書かれているので正しく 「大学生の53%が1日

やす いることを示しているので、 読書を全くしていないわけではないので正しくありません。 ウは、「大学生にも本離れが進んでいる実態が明らかになっ という部分が、 ト時間が増え、読書離れが目立った。」と書かれていーは、「平成を振り返ると、ゲームやスマートフォ 本を読まなくなる傾向がしだい 正しいと言えます。 に進んで オ ますが ンに費

とい 半数より少ないことを意味しているので、正しいと言えます。 わ ί, ので、 5 工 オ たのかどうか、 は、 う部分から、 は、「大学生の53%が1日の読書時間 減った読書の時間が本当にゲームをする時間 正しくありません。 一日のうち読書時間があると答えた割合が 調査結果だけでは判断することができな 『ゼロ』と回答した」 に変

正 たかどうか、調査結果だけでは判断することができないので、 しくありません 力 は、 2018年より以前の大学生は本好きの人が多かっ

# 問三 A 2 情報を獲得する 比較

しょう。 n 応 課 3 **吟題であ** ます。 述 です。 具 る」とあります。 のすぐ後に「学習意欲を維 0) 回しに決まりのある言葉の使い方に気をつけ 副 詞 「どうやって~するか」 としてふさわしいものは、 この 「か」とともに用いられる「呼 持向上させてい という意味 アの で用 7 くかが かに 13 ŧ 5

## 問 四 В 2 置換 比較 関係

解力向上に向けて、 新聞を授業で活用する取り組みもさらに広がる」と書かれて られます。 下がった」とあるので、 題 定に合わせてまとめます。 います。 説明する読解力は、 とは解決するべき問題を意味します。 日 線部②のある段落とその後の段落に書かれています。 本の子どもたちの読解力に関する課題」 これらの内容を七十字以上八十字以内という字数指 また、どのような対策を取るかについては、 国語で語彙指導の充実などが盛り込まれ、 前回 これが課題に関係する部分だと考え 「の4位から8位に、 「情報を読み取り、 平均得点も22点 につい ては、

※以下のポイントを中心に見ます。

(1) 策を取ろうとしているかが書かれているか 学習到達度調査では何が課題で、 文科省はどのような対

- (2) ①に過不足がないか
- 3 表記や表現が正しい か

### 問 五 C 1 知識 理 由 比較 類推 具体化

活字離れによって読解の基礎となる土台がしっかりしていな めた上で、 する社会を生きる力にも関わってくる」と述べられています を工夫し心がけたい 態になるかが前半部分に書かれています。 この社説では、 部分をまとめるとよいでしょう。 「各自の 段落に社説 本や新聞を読んで理解するためにどのようなこと 能力を十分に伸ばすことができず、 若い世代の活字離れが進むとどのような状 0 か、 内容をまとめます。 という考えを理由とともに書きます。 社説の 社説の内容をまと 前半 大きく変化 一部分に、

だけわかりやすく自分の意見を書くようにしましょう。 えた内容をまとめる方法のいずれでもかまいません。 内容を利用しながら自分の意見を組み立てる方法、 うことについてあ うとする時に、 第二段落には、 どのようなことを工夫し心がけたい なたの意見をまとめます。 本 や新聞などの文章を読んでよく理 文章に書かれた 自分で考 か できる 解 とい し j

そのような意見になるのはなぜなのか るようにしましょう。 第三段落には、第二段落で書いた意見の理由をまとめます。 自分の言葉で説明

※以下のポイントを中心に見ます。

一段落につい て

① A 活字離れが進むとどのような状 説の内容が書か れているか 態になるの か、 ح 15 う

① B か 内容の過不足、 文や語 句の表現 文の 意味に 誤耄 ŋ が な

第 一段落につ 13 7

(2)

Ã に、どのようなことを工夫し心がけたい 本や新聞などの文章を読んでよく理解 ついて自分の意見が書 かれているか か、 しようとする時 ということ

② B 15 か 内容の過不足、 文や語句の表現・文の意味に誤り が な

第三段落につ 13 7

(3) Ă 第二段落で述べた意見の理 由 [が書か れ てい る

(3) Ĕ 65 か 内容の過不足、 文や語 句の表現 文の 意味に誤り が な

全体につい 7

(4) 段落が問 『題の指 示に従って分けられてい る

- 7 6 5 使
- 誤字・ 字数 誤字・脱っ 制限が守られている 字じの使 送り方 仮がが 名な正し 仮がい い名 を 造 が 11 の誤

り が な 15 か